

令和5年度 やまがた社会貢献基金助成事業 活動報告書

団体名	NPO 法人山形県リサイクルポート情報センター		
事業名	酒田港オンライン・ライブ見学会事業 ver2023		
助成事業区分	協働助成事業（一般型 自由提案部門）		
団体の 所在市町村	酒田市	事業費	633,907 円
		うち助成金額	500,000 円
事業実施期間	令和5年6月6日～令和6年2月28日まで		

事業目的・実施内容

（事業目的）

酒田港は、リサイクル関連企業立地や複数の再生可能エネルギー施設の稼働が進んでおり、「循環型社会」を目指した企業が集積しています。当NPO法人も「酒田港見学ツアーガイド」をすすめ、酒田港PRを進めてまいりましたが、昨今の新型コロナウイルスの影響で、大半の見学施設は感染拡大防止を目的に見学を休止になっております。制限された状況の中でも、子供たちの「環境学習」に非常に適し、循環型社会を目指し前進するリサイクルポート酒田港を、より気軽にわかりやすく「学びの場」として、学校および山形県内企業の皆様に積極的に活用していただけるように、地域の財産として将来的な港湾の利用振興や若年層の地元定着にも繋げられるよう努めてまいります。

（実施内容）

- （1）酒田港オンライン・ライブ見学会事業内容の訪問説明（対象：県内全域）
  - a. 学校関係（小学校、中学校、高校）
  - b. 各地域コミュニティセンター（防災センター、中央公民館含む）
  - c. 関係行政（各地域教育委員会含む）
  - d. 商工会議所
  - e. その他
- （2）酒田港オンライン・ライブ見学会事業の実施  
 当NPO法人は、見学希望者と見学内容の聞取りを行い見学施設担当者との調整を図り、酒田港オンライン・ライブ見学会を実施しました。



酒田南高等学校特進科講演会にて



酒田港国際資源循環フォーラムにて

事業の成果

① 酒田港オンライン・ライブ見学会事業内容の訪問説明（対象：県内全域）

本事業での訪問件数は225件でした。

訪問説明の詳細は、別紙「酒田港オンライン・ライブ見学会事業説明活動報告書」をご確認ください。

a. 学校関係 計 122校

b. 各地域コミュニティセンター（防災センター、中央公民館含む）計 71件

c. 関係行政（各地域教育委員会含む）計 22件

d. 商工会議所 計 3件

e. その他 見学関係企業5件（庄内地方）旅行代理店1件（米沢市内）金山町森林組合 計 7件

② 酒田港オンライン・ライブ見学会事業の実績

a. 実績

（a）今期間事業中の酒田港オンライン・ライブ見学会実績は、  
5件 317名になりました。

今後の展望

（1）酒田港オンライン・ライブ見学会から始まる波及効果。

酒田北港緑地展望台とオンライン・ライブ見学会を組み合わせることで、展望台見学者に対し、スポット的な見学を提供したいという見学施設も出てきました。加えて、現在酒田港で展開されている「ブルーカーボンプロジェクト」の情報発信も国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所より依頼を受けている。酒田港が環境教育に非常に適した港ということを、酒田港見学ツアーガイドを通じて、県内に広く伝えている結果であると考えます。これを踏まえた上で、酒田港の利用拡大や新規企業進出、地元企業での雇用促進及び若年層の地元定着等の経済効果を今後も目指していきたいと思えます。

（2）PR活動の継続。

PR活動は、今後も継続していきます。酒田港自体が今後も開発されていくので、環境学習の面で非常に山形県内でも興味を持っていただけたと思われまます。当NPO法人が調整役に入ることによって、有意義な酒田港見学になることを積極的に伝えていきたいと思えます。



酒田北港緑地展望台見学にて



酒田北港緑地展望台見学にて

団体概要

団体名 NPO法人山形県リサイクルポート情報センター

代表者 理事長 鈴木 啓一郎

URL [NPO法人山形県リサイクルポート情報センター \(shonai-recycle.jp\)](http://NPO法人山形県リサイクルポート情報センター (shonai-recycle.jp))